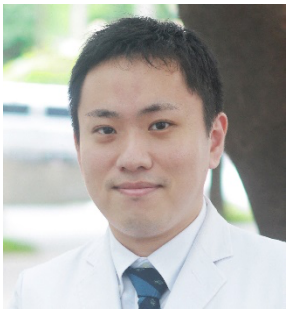
滝沢　翼（たきざわ　つばさ）



下記は、2025 年 4 月現在の情報です。

■ 略 歴

2010 年 慶應義塾大学医学部　卒業
2010 年 川崎市立川崎病院　初期臨床研修医
2012 年 慶應義塾大学医学部内科学（神経）　入局
2016 年 Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School（米国ボストン）　留学
2018 年 慶應義塾大学医学部内科学（神経）　助教
2020 年 慶應義塾大学医学部内科学（神経）　専任講師

■ 所属学会

日本内科学会（認定内科医、総合内科専門医、指導医）
日本神経学会（専門医、指導医、母性神経学セクションコアメンバー、頭痛セクションコアメンバー）
日本頭痛学会（頭痛専門医、指導医、代議員、幹事、
専門医委員、編集委員、広報委員、診療向上委員、
頭痛学会リエゾン副委員長、頭痛研究推進小委員会委員、
国際化推進小委員会副委員長、日韓プロジェクト小委員会委員長）
日本脳卒中学会（脳卒中専門医）
日本神経治療学会（評議員）
日本脳循環代謝学会（代議員）
国際頭痛学会（Education committee）
米国頭痛学会

■ 研究紹介

2020 年より頭痛グループの PI（principal investigator）を務めており，診療と共に，頭痛患者さまの臨床データの検討や解析を行っております．患者さまにより良い医療を提供することを目標に日々研究に取り組んでおります．Clinical question（日々の日常臨床の疑問）から生じた臨床に還元できるテーマを重視しながら研究を進めております．

中原教授が教室の方針としても掲げている「若き力」,「治療学」を大切に，頭痛を中心とした研究テーマに取り組んでおります．特に，頭痛の誘発因子，頭痛の治療学（CGRP 関連抗体薬をはじめとした治療のリアルワールドエビデンスなど），疫学調査などの研究を進めております．

他診療科/教室・講座，他学部，他施設との共同研究にも取り組んでいるとともに，海外の頭痛領域の専門家とも連携をとっております．

研究チームメンバー：

滝沢　翼（PI）
渡邊　成美（PGY-11　臨床検査医学　助教　2020 年度～）
石鎚　啓（PGY-11　助教　2020 年度～）
関口　耕史（PGY-10　助教/大学院生　MS グループと兼務　2020 年度～）
高橋　洵行（PGY-8　助教/大学院生　2022 年度～）
徳安　大輝（PGY-8　助教/大学院生　東大と兼務　2022 年度～）
永岡　茉莉奈（PGY-6　助教　2024 年度～）
吉岡　佑士郎（PGY-4　2023 年度～）
井原　慶子（PGY-3　共同研究員　2022 年度～）
大島　鴻太（PGY-3　精神神経科　2022 年度～）
堂垂　真志（PGY-3　2023 年度～）
伊庭　知里（医学部 6 年　2020 年度～）
宮内　唯衣（医学部 5 年　2023 年度～）
服部　優奈（医学部 5 年　2023 年度～）

過去に在籍したメンバー：

田頭　祐（医学部　2021 年度　自主学習）
許　善濬（医学部　2021 年度　自主学習）
エンカタイバン　タミル（医学研究科修士　2021 年度～2022 年度）
大谷　星也（薬学部　2021 年度～2023 年度　卒業研究）

主な論文：

1. Sekiguchi K, Watanabe N, Miyazaki N, Ishizuchi K, Iba C, Tagashira Y, Uno S, Shibata M, Hasegawa N, Takemura R, Nakahara J, **Takizawa T*.** Incidence of headache after COVID-19 vaccination in patients with history of headache: a cross-sectional study. ***Cephalalgia 2022*** 42(3): 266-272.
   https://www.keio.ac.jp/ja/press-releases/files/2021/8/25/210825-1.pdf

2. Ihara K, Ohtani S, Takahashi N, Watanabe N, Ishizuchi K, Miyazaki N, Takemura R, Hori S, Nakahara J, **Takizawa T*.** Predicting response to CGRP-monoclonal antibodies in patients with migraine in Japan: a single-centre retrospective observational study. ***The Journal of Headache and Pain 2023*** 24(1): 23.
   https://www.keio.ac.jp/ja/press-releases/files/2023/3/14/230314-1.pdf

3. **Takizawa T*#**, Ihara K#, Watanabe N, Takahashi N, Shibata M, Suzuki K, Imai N, Miyazaki N, Takemura R, Suzuki N, Hirata K, Takeshima T##, Nakahara J##. CGRP-monoclonal antibodies in Japan: insights from an online survey of physician members of the Japanese headache society. ***The Journal of Headache and Pain 2024*** 25(1): 39.
   https://thejournalofheadacheandpain.biomedcentral.com/articles/10.1186/s10194-024-01737-y

4. **Takizawa T*#**, Ihara K#, Unekawa M, Iba C, Kagawa S, Watanabe N, Nakayama S, Sakurai K, Miyazaki N, Ishida N, Takemura R, Shibata M, Izawa Y, Chubachi S, Fukunaga K##, Nakahara J##. Effects of passive smoking on cortical spreading depolarization in male and female mice. ***The Journal of Headache and Pain 2024*** 25(1): 162.
   https://www.keio.ac.jp/ja/press-releases/files/2024/10/7/241007-1.pdf

■ 受賞歴

2014 年　喜多村賞（日本頭痛学会）

2018 年　Frontiers in Headache Research Scholarship（米国頭痛学会）

2024 年　三四会奨励賞（慶應義塾大学医学部三四会）